

# 総合観光学会会報 第 39 号

2021（令和 3）年 11 月 30 日発行

発行人 大江靖雄

編集人 東 徹

[事務局]

〒352-8558

埼玉県新座市北野 1-2-26 立教大学観光学部 東研究室

(E-mail) azumat@rikkyo.ac.jp

## 【2021 年度第 2 回理事会の報告】

2021 年 11 月 13 日（土）、2021 年度第 2 回理事会がオンラインで開催されました。

### 1. 会長挨拶

### 2. 報告事項

(1) 学会誌第 20 号について・・・(編集委員長)

◆第 20 号の構成案と今後のスケジュールについて以下のとおり編集委員長より報告。

・掲載論文：①2021 年 1 月 10 日に行われた統一論題(コロナ禍と観光)

基調報告およびシンポジウムに関する論文

②一般会員からの投稿論文・研究ノート等

※第 20 号に収録予定だった『総合観光研究』の総目録については、第 21 号に掲載する。

・発刊スケジュール

2021 年 11 月 30 日(火)：投稿論文受付締切

〃 12 月 1 日(水)～2022 年 2 月 13 日(日)：査読・修正期間

2022 年 2 月 14 日(月)：印刷会社への提出・校正(校正 2 回程度)

〃 3 月 31 日(木)：発刊

・第 21 号について(案)

2022 年度の発刊をもって最終号とする。

第 21 号は学会創設 20 周年記念号を兼ねる。

発刊時期:2023 年 3 月

◆関連して、J-STAGE への搭載が完了し、学会公式 HP から全号閲覧可能になった旨、会長より報告。

◆事務局より、第 18・19 号を国会図書館に納本（東京・大阪分として各 2 冊）したほか、立教大学新座図書館、および（公財）日本交通公社・旅の図書館に寄贈したことを報告。

(2) 日本観光学会との合流に関する進捗状況について・・・(会長)

8月28日(土)に準備会議を開催し、両学会の会長、事務局担当副会長、編集委員長がそれぞれ出席し、以下の点につき協議が行われた(出席者5名:神頭、大江、長橋、東、麻生の各氏)。

- ・「日本観光学会」を存続学会とし、本学会はこれに合流することとなる。
- ・正式合流は2023年度(2023年4月から)とし、2022年度秋に両学会の合流に向け、全国大会を合同で開催する(東京農大を会場に開催したい旨提案があった)。
- ・学会誌は、日本観光学会の学会誌に一本化する。
- ・本学会の会員に対し、合流に伴う日本観光学会への会員資格の移行の可否に関して意思確認を行う。
- ・今後、合流に向けてさらに調整を行う(次回協議は、年が明けてから開催予定)。

(3) その他

特になし

### 3. 議事

(1) 新規会員入会希望に関する件・・・(事務局)

入会希望者2名(小林裕一郎氏、辻有美子氏(学生会員))の2名につき、入会申込書を確認のうえ、入会を承認。

(2) 次期役員に関する件・・・(会長)

現役員の任期は2021年度までとなるが、2023年度に日本観光学会との合流を控えていることから、このタイミングでの改選は好ましくないとの考えが示され、「2022年度(本学会としての最終年度)については、現役員をすべて「留任」とし、合流までの1年間学会運営に当たることとしたい」との提案があった。⇒会長提案に対して特に異論はなく、承認された。これを受け、年度内に開催される会員総会において提案し、承認を得ることを確認。

(3) 2021年度学術研究大会の開催に関する件・・・(会長)

- ・今年度の全国学術研究大会は、2022年1月9日(日)にオンラインで開催することを決定。
- ・テーマは、学会創立20周年であることをふまえ、「総合観光学会の回顧と到達点」とし、大江、山下、須田、小沢の各氏による講演を行う。
- ・会報39号を発行し、会員による発表募集を行う。

(4) 学会設立20周年記念表彰に関する件・・・(会長)

- ・今年度の全国学術研究大会は、学会創立20周年を記念した大会となることから、学会運営に功績のあった功労者を讃え、表彰したい旨、会長より提案。表彰の対象となる功労者として、山下、須田、小沢の3氏が提案された。⇒承認。
- ・表彰に当たり、「功労賞」等の名称を付することも検討されたが、本学会には表彰のルールがないこともあり、20周年を記念して、会長・副会長経験者に対して「感謝状」を贈り、その功績を讃え、感謝の意を表することとした。

- ・これに関連し、学会創立に多大な功績のあった長谷初代会長が最大の功労者であることをふまえ、表彰に際して会長より長谷初代会長の功績を讃えるスピーチを行うこととした。

#### 4. 協議

(1) 今後の学会運営について

20周年記念出版について話題となったが、実現は難しいのではないかとの意見があった。

(2) その他

特になし

#### 5. その他(連絡事項等)

編集委員長より、第20号への投稿をお願いしたい旨、要請があった。

#### 【2021年度（第38回）全国学術研究大会の開催について】

2021年度の全国学術研究大会を下記のとおり開催いたします。会員の皆様には是非ご参加くださいますようご案内いたします。

期 日：2022年1月9日（日）「オンライン」で開催

統一論題：「総合観光学会の回顧と到達点～学会創立20周年に当たって～」

当日は、理事会、会員総会、研究発表、学会創立20周年記念シンポジウムを開催予定です。

※参加をご希望の方は、2021年12月27日（月）までに事務局宛に、ご氏名・ご所属・連絡先（メールアドレス）を添えてメールでお申し込みください。後日、オンライン学会のURL等をお知らせいたします。

※研究発表をご希望の方は、事務局宛に、発表テーマのほか、ご氏名・ご所属・連絡先（メールアドレス）を明記の上、2021年12月20日（月）までにメールでお申し込みください。

#### 【学会公式HP開設のお知らせ】

2021年度より学会の新しい公式ホームページが開設されました。下記URLよりアクセスしてご利用ください。  
URL (<https://sogokanko.jimdofree.com/>)

※Google等で検索される場合、検索結果として「旧ホームページ」が表示されることがありますので、間違いのないようご注意ください。

#### 【学会年会費納入のお願い】

2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の年会費をまだ納入いただいていない会員の皆様は、学会口座（次ページに記載）にお振込みくださいますようお願いいたします。

※以前使用していた郵便局の口座は使用できませんので、必ず下記銀行口座にお振込みください。

※振込手数料につきましては、各自ご負担いただきますようお願いいたします。

※お振込みいただく際、「所属機関名」でお振込みになられる方がおられますが、会員のお名前が特定できませんので、個人名義でお振込みいただきますようお願いいたします。

大学の研究費扱い等の関係で所属機関名でのお振込みとなる場合には、その旨を必ず事務局宛にご連絡下さい。

**年会費振込口座**

みずほ銀行 祖師谷支店  
(普通) 2022921 総合観光学会  
[年会費] 正会員 8,000円  
シニア会員(満70歳以上の正会員) 4,000円  
学生会員 4,000円  
法人会員 30,000円

**【学会事務局からのお願い】**

※会員の皆様にはメールアドレスの登録をお願いしております。まだ登録いただいていない会員の皆様は、事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。

※所属機関、連絡先等が変更になった場合には、事務局宛ご連絡ください。

**【総合観光学会事務局】**

〒352-8558

埼玉県新座市北野 1-2-26 立教大学観光学部

東 徹

(E-mail) azumat@rikkyo.ac.jp